

一般会計  
補正予算

1億4,115万円を増額補正

条例改正案など12議案を承認・可決

6月定例議会概要

6月定例議会は、10日から18日までの9日間で行いました。  
町長からは、条例改正や補正予算など12件の議案が提出され、全議案可決しました。  
議員発議では、農林水産生産資材の価格高騰対策を求める意見書を全会一致で可決し、国や県に提出しました。  
一般質問は8人が行い、風水害が発生しやすい時期を前に、町の防災対策に関する質問や、学童保育の充実など、執行部の考えを質しました。  
※議員発議とは…議員から議案等の提出をすることです。

地域の元気臨時交付金事業

(1億5,456万円)

日本経済再生に向けた緊急経済対策の一環で、今回限りの特例措置です。

1. 川津水路整備事業
2. 町道整備事業(12路線)
3. 小学校駐車場等整備事業(3小学校)
4. 白石中学校照明器具等改修事業(LED) □

公共下水道接続促進事業

(1,125万円)

県の住宅リフォーム緊急助成事業の終了に伴い、特定環境保全公共下水道及び農業集落排水施設の供用開始後3年以内に行う排水設備に助成を行う事業です。

- ※補助率10%
- 上限額 1年目10万円 2年目7.5万円  
3年目5万円 □
- (問合せ先 下水道課)

予防接種事業

(572万円)

妊婦の風しん感染リスクを下げ、先天性風疹症候群の発生を予防し、安心して妊娠や出産でさるようにする事業です。 □

(問合せ先 保健福祉課) □

りんりん公園整備事業

(203万円)

平成27年度にJR九州により白石駅が新設されます。  
主要地方道武雄富線の歩道設置工事が県において平成27年度に計画されており、りんりん公園の一部が工事用地内にかかるので、駅舎、トイレ、駐輪場、公園等の物件移転工事を行います。



地域サロンモデル事業

(36万円)

地域の住民が交流し、活動されることで、高齢者の社会的孤立感の解消と心身機能の維持向上を図るために健康体操を取り入れた事業です。 □

(委託先 白石町社会福祉協議会) □

町長等の給料の特例に関する条例案を可決

町長、副町長、教育長及び一般職の職員について、一律4.7%の給料減額の特例措置です。(7月～3月 9か月間 5千万円程度) □

国家公務員の減額に合わせた地方交付税の減額に伴うものです。

新型インフルエンザ等対策本部条例の制定

新型インフルエンザ等により緊急事態宣言が出された時、白石町に設置する対策本部について制定しました。

各議案の賛否を公表

賛成...○ 反対...● 欠席...欠

議案番号	議案	結果	川崎一平	前田弘次郎	溝口誠	大串武次	吉岡英允	片淵彰	草場祥則	片淵栄二郎	久原久男	秀島和善	井崎好信	大串弘昭	内野さよ子	西山清則	岩永英毅	溝上良夫	久原房義	
33	専決処分の承認(税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
34	専決処分の承認(国民健康保険税条例の一部を改正する条例)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
35	専決処分の承認(平成24年度一般会計補正予算(第7号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
36	専決処分の承認(平成24年度水道事業会計補正予算(第4号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
37	専決処分の承認(平成25年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号))	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
38	町長等の給料の特例に関する条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
39	新型インフルエンザ等対策本部条例の制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
40	社会体育施設等に関する条例の一部を改正する条例	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
41	佐賀県市町総合事務組合規約の変更に係る協議	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
42	平成25年度一般会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
43	平成25年度特定環境保全公共下水道特別会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
44	平成25年度水道事業会計補正予算(第1号)	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○
報告第3号	専決処分の報告(和解及び損害賠償額の決定)	報告																		
報告第4号	専決処分の報告(和解及び損害賠償額の決定)	報告																		
報告第5号	専決処分の報告(訴えの提起)	報告																		
報告第6号	専決処分の報告(訴訟上の和解)	報告																		
報告第7号	公益財団法人白石町文化振興財団に関する報告	報告																		
報告第8号	平成24年度一般会計繰越明許費繰越計算書の報告	報告																		
報告第9号	平成24年度一般会計継続費繰越計算書の報告	報告																		
報告第10号	平成24年度特定環境保全公共下水道特別会計繰越明許費繰越計算書の報告	報告																		
発議第4号	農林水産生産資材の価格高騰対策を求める意見書	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は賛否の意思表示をすることはできません。採決の結果、可否同数となった場合は議長が裁決権を行使します。(過半数議決の場合)



前田 弘次郎 議員

問 高町百貫線の現状について

答 朝夕の通勤時間帯は交通渋滞を起こしている

議員 現在、朝の通学道路は子どもたちが迂回して通学している現状である。また、この路線にある住宅の子どもは、この路線を通学しなければ、学校に登校できない状況を知っているか。

学校教育課長 各学校では、児童生徒の通学道路に関して、朝の時間帯の交通量が多い事を考慮し、子どもたちが交通事故にあわないように、

高町百貫線の有明南小学校周辺の交通安全対策として、スクールゾーンを設定している。

問 万葉の路の朝の現状について
答 朝の1時間で1555台の通行がある



◆朝の万葉の路

問 商店街はどう変化したが

答 商店街の意識に変化があった

議員 白石商店街活性化事業で商店街はどうなったか。

産業課長 空き店舗のシャッターに絵を描くなどまた、移動困難な人などのためのシヨップモビリティ実験事業、空き店舗を利用した元気のたまご等など利用促進に努めている。

問 歌垣の郷ロードレースでの町のPRは

答 地元特産品でPR活動している

議員 歌垣の郷ロードレースでの町のPRは、石地区、白石商工会などの協力を得て参加賞として地元産のお米やスポーツタオルを、入賞の皆様には地元産の海苔、レンコン、イチゴなどの詰め合わせなど特産品を提供して町のPR活動をしている。

問 公益法人に変更されたが説明がない

答 認定申請しなければ解散とみなされる

議員 昨年、平成24年6月に、公益財団法人白石町文化振興財団の報告書が出されていた。特に公益法人に変更されていたが、説明もなかった。どのようにになっているのか。

企画課長 公益法人制度改革により、公益事業を主たる目的とする法人については、公益法人に認定する制度が創設された。平成20年12月1

日から5年間を移行期間とし、終了日まで認定申請がなければ解散とみなされる。

議員 変更することによりメリット、デメリットはどのようなのか。

企画課長 公益を名乗ることができ、社会的な信用を得ることができ、また、税制面でメリットがあるが、事業活動に制限がある。

議員 公益法人とし

問 町の予防接種に対する勧奨の考え方は

答 因果関係が疑われた時、勧奨はひかえる

議員 町の定期的な予防接種については無料で実施されている。国、県、市町村の負担割合はどのようになっているのか。

保健福祉課長 定期予防接種に対する地方交付税措置が平成25年度より、2割から9割に変更されることになり、負担は軽くなる。

議員 日本脳炎、風疹等について社会的に問題があったことがある。安全性や副反応についての、町の予防接種に

保健福祉課長 妊婦健診について14回補助されているが今後継続されているのか。

議員 維持管理基金として5億3千万があるが使っていない。宝くじ収益金の交付金に

議員 吹奏楽部の楽器については修理不能が多い中で、新しい楽器の購入についての考え方は、

議員 維持管理基金として5億3千万があるが使っていない。宝くじ収益金の交付金に

議員 吹奏楽部の楽器については修理不能が多い中で、新しい楽器の購入についての考え方は、

議員 吹奏楽部の楽器については修理不能が多い中で、新しい楽器の購入についての考え方は、

議員 吹奏楽部の楽器については修理不能が多い中で、新しい楽器の購入についての考え方は、

議員 吹奏楽部の楽器については修理不能が多い中で、新しい楽器の購入についての考え方は、

議員 吹奏楽部の楽器については修理不能が多い中で、新しい楽器の購入についての考え方は、



◆中学校吹奏楽部





井崎 好信 議員

**問** 今後の財源の見直しは

**答** 年間12億円程度の交付税が減少する

**議員** 合併に伴う、普通交付税の優遇措置は平成26年までであり、平成31年には完全に終了する。平成26年また平成31年以降の見直しは、

**財政課長** 平成27年より筑後川土地改良事業や公共下水道事業の償還が増大するなかで、平成32年度には年間12億円程度の交付税が減少する。財政的に窮屈になるが、基金を活用しながらの予算編成に努め、平

成26年までに対策プログラムを策定していく。



◆白石産たまねぎの収穫

**問** 指定野菜価格安定対策事業の対象になるのか

**答** 4月分は交付される予定である

**議員** 今年度の玉葱の価格が昨年と違い暴落している。指定野菜価格安定対策の対象となるのか。

**産業課長** 4月期は、平均単価kg当たり56円台と過去5年間で最も安く交付額は未定であるが、交付される予定である。

**議員** 6次産業化に向けて推進協議会を立ち上げ、JASAが白石中央支所へ町職員の出向

を考へては。

**産業課長** 10月以降に有識者、農水産業者、各種団体からなる6次産業活性化委員会(仮称)を立ち上げる予定である。

**町長** 今のところ、JASAが白石への出向は考へていない。なお、職員を町内の団体、企業に派遣し、身をもって経験する研修の場を作りたいとは考へている。

**議員** 今年度当初予算で塩田川滞筋の大規模な作業事業が計画されているが、

**農村整備課長** 毎年この地域では硅藻プランクトンが増殖している。流れを良くすることで赤潮の発生を解消につながる。

**議員** 農業、水産業共に言えることであるが、急激な円安で燃油が高騰して経営を圧迫して

町内185名が加入されている。

**農村整備課長** 水産関係では漁業経営セーフティネット事業で基金が積み立ててあり、24年度は、71件1285万円の支払い実績がある。

**問** 出産祝い金の創設を

**答** 今後、調査研究をしていく

**議員** 少子化対策、子育て支援で出産祝い金の創設を考へては。

**議員** 学童保育の二一スが高まり、高学年までの要望があると聞いているが、その対応は。

**町長** 県内3町で取り組みがあつておるが、成果は上がっていない状況である。今後、調査研究をしていく。

**保健福祉課長** 平成27年度目標に計画していく。

**問** 町民への情報伝達の方法を考へる時では

**答** どういった方法がいいのか告知放送を含めて検討する

**議員** 情報伝達の方法としてJASAの音声告知放送に参入すべきでは。

きるようJASAの告知放送も含め、どういった方法がいいのか検討していく。

**問** 太陽光発電導入推進事業を継続するべき

**答** 売電契約は県内でもトップの10%を占める

**議員** 町民の環境に対する意識を高め、地球にやさしい街づくりをおこなうため、昨年度まで取り組んだ太陽光発電導入推進事業(平成24年度は、住宅用太陽光発電システム設置費補助として、1kWあたり3万円)の補助が受けられ上限額は10万円で、予算額は100件分の1千万円だった。を復活す

るべきだと考へるが町長の所見はどうか。

**町長** 太陽光発電システム事業は、22・23・24年度と3年計画で取り組んできた。実績として、417軒の町民が活用して、九電との売電契約は、県内でもトップの10%までになり、継続して事業を行なうことは考へていない。

**問** 生活保護申請は分かりやすくしているか

**答** 常に相談者の立場に寄り添っている

**議員** 非常に厳しい経済情勢、雇用情勢により、生活保護を受けたいという方が増えている。生活保護の決定ということは、所得や財産がなく、本当に必要とされているかどうかをその状況をきちんと調査しなければならぬこと

はもちろんだが、一部自治体においてなるべく生活保護の申請がされ

ないように門前払い的なことをしているといつたことが報道されている。

まず、生活保護の申請はしやすいようになっているのか。生活保護の案内の文書は分かりやすい場所に誰でも手に取ることが出来るようになっているか。

**保健福祉課長** 常に相談者の立場に寄り添っ

**問** 学童保育所の児童数と指導員の状況は

**答** 8か所に30名の指導員を配置している

**議員** 仕事と子育ての両立のため、学童保育を必要とする家庭が増えている。現行の制度は、

国からの財政措置も十分ではなく、町の負担も大きいなか、学童保育に取組んでいることと

外の短期・短時間の雇用別に伺いたい。

**保健福祉課長** 学童保育所は家庭に変わる生活の場として、おやつを食べたり宿題をしたりして過ごしている。現在は8つの学童保育所に指導員は25人の専任と5人がフリーとして30名が勤務しているが、全員が1年契約の臨時雇用である。

子どもにとつても、学童保育というものは家庭に代わる毎日の生活の場であり、その指導員は親と同じく重要な仕事である。

学童保育所の利用児童数と指導員の配置状況を正規雇用とそれ以



◆太陽光発電機器





草場 祥則 議員

**問** 「町長と語る会」の実績と感想は

**答** 3か所開催し、大変良かったと感じている

**議員** 「町長と語る会」の実績と感想は。

**町長** 6次産業化及び公共下水道、排水や冠水に関する話が全部の

**町長** 4月に2か所、5月に1か所の合計3か所を実施した。どの会場でも前向きな意見をいただき、また、町全体の事についても、さつくばらんに話を聞かせて頂いてたいへん良かったと感じている。

**議員** どんな意見があったのか。



◆町長と語る会

会場が出た。  
**議員** 言いつばなし、聞きつばなしではいけないと思うが。

**問** 職員の研修は

**答** 24年度は延1018名程の職員が参加

**議員** 職員の企業への研修は考えていないか。

**総務課長** 民間企業への研修でコスト意識やお客様への対応など企業感を勉強することは有益であると考えて

**町長** 当日、不足した回答については、後日、丁寧にお答えしたいと考えている。

**議員** 民間企業経験者を採用してはどうか。

**総務課長** 本町では、採用試験の対象を27歳までとしており、企業にお勧めの方も受験できる。

**問** 小中学校の統合について

**答** 現時点では統廃合は考えていない

**議員** 小中学校の統合は考えているのか。

**教育長** 今の段階では、統廃合について具体的な考えはない。

**議員** どの時点で考えていくのか。

**教育長** 先を見通し、複式学級になるような兆しが見られれば研究していきたい。

**議員** 国歌「君が代」の歌詞を体育館等に掲示すべきと思うが。

**教育長** 音楽の授業はもとより、卒業式等の行事の前には全学年が歌えるよう指導している。

ほとんどの児童・生徒が国歌として尊重し歌っているので歌詞の掲示はしていない。

**問** 学校給食納入組合の現況は

**答** 町内45業者の方にお願している

**議員** 学校給食納入組合の現況はどうなっているのか。

**学校教育課長** 安全安心の食と地場産の食材を提供することが、地元産業や生産を理解することにつながり、食を大切にすることを育むことができる。食料については納入組合に加入されている地元業者にお願している。

**議員** 納入業者に対する衛生上の指導は行っているのか。

**学校教育課長** 搬入される食材、食品等については毎日検収を実施している。また、佐賀県により食品衛生法に基づき、商店への食品衛生監視並びに指導が行われている。

**議員** 保育園の指定管理後、給食食材の納入はどうなったのか。

**議員** 指定管理者選考基準を地域活性化のためにも地元応募者優先にするべきではないか。

**保健福祉課長** 地元への貢献度等、地元事業者の育成、地元経済の活性化を図るため、応募を希望する地元の方について相談があれば十分にに応じていき、よりよい提案がなされるよう助言していきたい。

**問** 町民への行政情報が不足している

**答** 今後、トータル的に検討していく

**議員** グリーンネットによる告知放送が廃止され、行政情報の伝達機能が低下している。再構築することが必要では。

**町長** 情報には、通常

**問** 緊急時および通学時、危険な道路の拡幅を

**答** 地元で協議し、要望書の提出を

**議員** 住ノ江区の里道、旧遠藤医院より西への進入路がせまく緊急時等は危険であり拡幅整備を。

**土木管理課長** 里道については地元で対応してもらっているが、補助制度を活用してもらいたいと思う。

**議員** スクールゾーン指定となっている豊富中学校東側の新地方西部線は道幅がせまく

**建設課長** 拡幅整備の要件としては、約10メートルの敷幅が必要であり、現況から見ると、あと約5メートルの用地が必要となる。地権者はじめ地元で協議してもらいたい。要望書の提出をお願いしたい。



久原 房義 議員

合併による交付税の優遇措置も間もなく切れ、年間約12億円の交付税が減額される。すでに保

育園の公設民営化や職員の数削減等も取り組んでいるが更なる改革が必要だと思つ。

**問** 年間約8100万円の委託費の見直しが必要

**答** 調査、検討をやるつもり

**議員** 有明スカイパークふれあい郷の管理運営について、町費から年間約8100万円の委託費補助金を白石町文化振興財団へ持ち出しているが、将来に向けて毎年8100万円の持ち出しは財政を圧迫

している。やり方の見直しが必要だと思つが。

**財政課長** 財政的に現状でいいのか方策を検討していかなければならない問題だと認識している。

**議員** 白石公民館は白石総合センターへ、福



◆有明スカイパークふれあい郷

富公民館は福富ゆうあい館へそれぞれ機能移転しているが、有明公民館は現存している。利用実績から見ても自有館への機能移転は十分可能だと思つが如何か。

また、爽明館のプールはスイミングスクール等の事業者へ貸付を行い、遊喜館、公園、愛菜農園は臨時雇用の管理人1名で行うことにより、大幅に経費削減を図り、施設の有効利用を計る事

が大事だと思うが。

**副町長** 効率的な運用を心がけていきたい。

**町長** 調査、検討をやるしていきたいと思つ。

**議員** 町有財産の遊休地が多いが、必要でないものは売却処分が必要では。

**財政課長** 全体で約3haほど所有しているが、有償、無償での貸付や購入の要請、また、条件の良い所は売却に取組んでいく。





西山 清則 議員

**問** 自主財源を増やすための考え方は

**答** 地域経済の活性化を推進する施策に取組む

**議員** 自主財源を増やすためには、どのような考えを持っているのか。

**財政課長** 収納率の向上は重要な課題である。また、農水産業を中心とした生産性の向上を計り、

所得が向上く様な施策、定住促進を計り納税義務者の確保、6次産業化や新たな企業の誘致など地域経済の活性化を推進する施策に取組んで行かなければならぬ。

とお願いしている。

**議員** 町内で営業されている事業所に顔を

出し、町内に本社を置いていない事業所に本社を置いていただくように言われたことはあるのか。

**税務課長** 訪問や本社を町内に置いてくれと言った事は無い。

**議員** 企業誘致を考えているならば農振除外地域を作る必要があるのではないのか。

**産業課長** 事前に目的、

場所等が分かっていると判断出来ない。企業誘致で除外は考えていない。

**議員** 町を活気づかせるためにも企業誘致は必要だと思うが、その

**問** 少子化対策としての考えは

**答** 婚活事業を立ち上げたい

**議員** 少子化対策として結婚をしなければなりません。結婚をしない理由、結婚観をどのように受け止めているのか、

婚姻率上昇への策はどう考えているのか。

**企画課長** 出合いの場をつくるため、婚活事業検討会を立ち上げ調査・研究を進めている。

**議員** 婚姻が遅くならないよう、学校の性教育で指導すべきではないか。また、学校の授業で町の良い所、住みやすい所も学ばせ、1人でも多くの子どもたちが町内に残ってくれる指導

事で各課長で話し合った事があるのか。

**産業課長** 話し合った事はない。

も必要と思うが。

**教育長** 教育的に何が出来るのか考えていかなければならぬ。教科その他の指導で、社会の一員として、家庭生活、

社会生活を営み、白石町を支えられる大人になれるよう指導していきたい。

**議員** 生み育てるためには環境づくりが必要である。近くに働く場所があればいいと思うが、

なく、産業であるとか、一つの事だけではなく、色んな事を考え議論していきたい。

**問** パークゴルフ場の設置はどうなっているか

**答** 今年度、調査・研究をさせていた

**議員** ニュースポーツへの取組みはどの様に考えているのか。パークゴルフ場の設置はどうなっているのか。

**教育長** ニュースポーツは生涯スポーツとして、欠くことが出来ない種目である。土曜日等の活用で親子のスポーツ活

動に取り入れる学校も出てきている。

**生涯学習課長** 新明分校跡地の現地を確認し、

山内町のパークゴルフ場を研修した。関係五課の課長・係長で会議を持ち協議した。今年度調査研究をさせていただきたい。



◆パークゴルフ場

**問** 学童保育の環境改善にどう取り組むのか

**答** 保育施設や指導員の充実を図りたい

**議員** 学童保育について26年度までに整備計画を策定するとなっているが、国の指針でいくと児童1人当たりの施設面積は1.65㎡以上となっている。

もし、高学年を受け入れるとなると、2㎡以上でないといけないのではないのか。

**保健福祉課長** 国・県の指針が今後検討されるのでそれに合わせて対応していきたい。

**議員** 学童保育が学

校施設外で行われ、危険な所がある。学校施設の利用は出来ないか。

**保健福祉課長** 学校教育課等と協議し、極力学校施設を利用するようしたい。

**議員** 学童指導員の体制が不十分であり、現状は非常に厳しいものがある。子どもの安全を最優先してほしいと思うがどうか。

**町長** 学童保育の現場に行き現状をよく見て対処したい。

**問** 高齢者肺炎球菌ワクチンの接種助成を

**答** 予防効果があり、国の指針を見て前向きに検討

あり、感染症の80%を防ぐ事が出来る。当町での高齢者を対象とした接種助成をする考えはあるのか。

**保健福祉課長** 予防効

災訓練で携帯電話のメールによる一斉配信が行われたが、当町でも利用される計画はあるのか。

**総務課長** 携帯電話各社に登録し、配信できる体制は整っている。

**議員** 避難所における災害備蓄品については収容人数分保管されているが、東日本大震災の時は粉ミルクが無く大変苦労されていた。当町での備蓄状況はどう



◆5月に行われた防災訓練

**問** 災害時の避難対策と情報伝達は出来ているか

**答** 要援護者の避難対策と災害情報に力を入れる

**議員** 災害時における要援護者避難について、

要介護者、高齢独居世帯、障がい者、乳幼児等の避難体制はどのようなになっているのか。

**総務課長** 町内の登録者は1万5000名おられる。台帳を整備し、一人ひとりの避難支援計画を作成しながら対策を進めている。

**議員** 避難が効果的に進むよう、援護の必要な障がい者や高齢者の

氏名、住所などの個人情報

報を消防、警察、自主防災組織に伝えてあるか。

**総務課長** 個人情報保護の関係から、伝えていないが、いざ災害となれば活用しなければと思

っている。国の法律の見直し等考慮して対応していきたい。

**議員** グリーンネット放送の廃止で防災情報

溝口 誠 議員



## 意見書を国に提出

### 農林水産生産資材の価格高騰対策を求める意見書

(要旨)

近年、農水産物価格が低迷する中で、急速に円安が進んだことで燃油価格が高騰し、施設園芸や海苔養殖における燃料等の生産コストが急増し、農業漁業経営に多大な打撃を与えています。畜産においても、飼料原料価格の高止まりと円安の追い打ちにより配合飼料価格の高騰が続いており、畜産経営を今後さらに圧迫することが確実な状況にあります。

この様に、我が国の農林水産業が深刻な事態に陥っていることから、政府においては、次の事項を実現するよう強く求めます。

- 1 農水産業の燃油価格高騰については、生産者負担額が大幅に増加していることから、政府の責任において万全な財源を確保し、継続的かつ安定的な対策を講じること。
- 2 配合飼料価格安定制度の安定的な財源確保を図るとともに、制度的な確かな運用と畜種別経営安定対策の拡充及び適正な価格転嫁対策を講じること。
- 3 輸入原料により生産される肥料等生産資材の価格高騰について、早急かつ適正な施策を講じ、生産者の経営安定対策に万全を期すこと。

平成25年6月18日提出

## 議会出前講座 報告

### 5月10日 有明干拓老人会

出前講座の議員第1班（久原房義班長以下4人）と第2班（内野さよ子班長以下4人）は合同して、有明干拓老人会（上野清治会長）に出向き、会員約80人に議会報告と意見交換を行った。

- 次のような意見が交わされた。
- ・ 町職員が多いのではないか。
  - ・ 今、なぜ保育園民営化なのか。
  - ・ 防災無線が聞こえにくい。
  - ・ 予約制タクシートの自由度を高めてほしい。
  - ・ 地区内伝達がやりにくい。

### 6月15日 沖小路老友会

議員第3班（大串弘昭班長以下4人）は、沖小路老人会の老友会（小川哲会長）定例会に出向き、会員約25人に議会報告と意見交換をおこなった。

- 次のような意見が交わされた。
- ・ 政務活動費、会期中の費用弁償はあるのか。
  - ・ 保育園民営化に伴い今後の運営は。
  - ・ 災害時の自主避難で「弁当がない」という人がいたので、ちゃんと説明を。
  - ・ 人間ドックの連続は、民間もカウントか。
  - ・ ふれあいサロンを複合的な内容に。

## 常任委員会 概要報告

### 総務常任委員会

#### 町有、遊休地の現状と活用、処分への取組み状況

総務常任委員会の6人は、杉原副町長、担当職員との同行のもと31か所の町有、遊休地の現状と活用、及び処分等について、4月16日、現場踏査及び検討会を実施致しました。地目は宅地19筆、雑種地9筆、田畑7筆、建物2件等数多く、有償、無償での貸付地や遊休地等、町として必要性の無いものは売却処分や、地縁団体への名義の移行に取組み管理費の削減にも取組むよう町執行部へ申し入れを行った。



◆一部しか使用されていないテニスコート

### 議会改革特別委員会

#### 議会改革集中講座に参加

久原房義委員長ら5人は4月18日に、地方議会研究会主催による議会改革集中講座に参加した。テーマは明治大学政治経済学部講師の広瀬和彦氏による「議員定数と議員報酬」というもので、議員の定数を考えるにあたっての要件として①議決機関としての議会は、十分な討議をすることである。②立法機関としての議会は選出された人材が少ないと専門的な運営が難しくなる。③監視機関としての議会は適正に機能しているかチェックすることである。など必要要件と共に力説されたのが「議員定数を減らすことが改革ではない」と話された。人口、議員報酬、町の規模、財政規模など様々な観点から十分な議論をして頂きたいとも言われた。

議会改革委員会の中では、削減したら私達の議会はどうかなど、しっかりと考えていくことは大事なことです。またその前に今、改革できること（研修会、委員会活動、出前講座の充実）などを十分行いながら考えていくこととなった。

### 産業建設常任委員会

#### 白石中央公園多目的広場

##### トイレ建設事業について

今年度建設予定の白石中央公園多目的運動広場とトイレ建築事業の予算審議の中で、建設場所について提案があり、3月26日、当委員会においてトイレ建築事業及び町営下区中央住宅新築工事の進捗状況（現地視察）について所管事務調査を行った。

多目的トイレの位置を検討するにあたり、都市公園全体での設置分布・コート内での利用者・コート外での観覧者・中央公園や万葉の路を散策される方の利便性や工事費、建築後の維持管理費等を総合的に判断した。全員協議会を踏まえ、当委員会では、4月19日に北東と南西2か所に新築することにし、執行部提案通り決定した。完成は、12月の予定となっている。

### 文教厚生常任委員会

#### 落ち着いた学校生活だが積極的行動が弱い

##### 積極的行動が弱い

内野さよ子委員長ら5人は5月23日に役場3階大会議室に於いて白石町内3中学校の校長から最近の学校概要と説明を聞き、意見交換を行った。

各学校は、教育目標と重点課題を掲げ、運営されている。2月に新聞報道をされていた体罰問題についても現在は落ち着いたようだ。

各学校は中学生らしく素直で、落ち着いた学校生活を送っている。しかし指示されたことはきちんと進んでいくことができるが、積極的な行動が弱く表現力にやや弱い面があるとのこと。

不登校生徒の支援や、教育相談、心の支援など問題があればすぐ解決できるような体制をつくり、生徒自身が自分を愛し、郷土を誇れるような子どもたちを育てていきたいとのこと。



◆中学校部活動写真



◆現在の仮設トイレ

みのりある議会改革

